

平成30年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S11-04-01		
施設名	道路				
所在地					
部課名	防災都市づくり部道路公園課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日			常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日			職員数		
構造			階層		
面積	敷地面積	1,233,355㎡			
	延床面積	-㎡			
設置目的・経緯	道路網の整備を図ることにより、街づくりの骨格となるとともに、交通の発達に寄与し、公共の福祉を推進する。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	道路法				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	○ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	直営	-	期間	-	から	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路 : 197,822m</li> <li>・管理通路 : 7,775m</li> <li>・認定外 : 5,532m</li> </ul>					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	-				
	休日	-				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
に指定 に係る 管理 費用等						
備考						

**III 財務諸表**

(単位:千円)

勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	236,854	251,288	14,434	国庫支出金	19,839	17,215	▲ 2,624
	維持補修費	319,732	341,967	22,235	都支出金	8,988	9,595	607
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	5,395	5,653	258	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	71,022	71,022	0	その他	551	148	▲ 403
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	29,378	26,958	▲ 2,420
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 794,431	▲ 712,761	81,670
	その他行政費用	190,806	69,789	▲ 121,017	金融収支差額(d)	▲ 1,728	▲ 1,585	143
	行政費用合計(b)	823,809	739,719	▲ 84,090	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 796,159	▲ 714,346	81,813
	特別費用(g)	0	11,757	11,757	特別収入(f)	184,452	0	▲ 184,452
特別収支差額(f)-(g)=(h)	184,452	▲ 11,757	▲ 196,209	当期収支差額(e)+(h)	▲ 611,707	▲ 726,103	▲ 114,396	
貸借対照表	流動資産				勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	収入未済	597	497	▲ 100	流動負債	9,582	9,726	144
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	9,582	9,726	144
	有形固定資産	185,326,280	185,481,203	154,923	賞与引当金	0	0	0
	土地	174,710,174	174,724,361	14,187	その他の流動負債	0	0	0
	建物	0	0	0	固定負債	137,700	127,974	▲ 9,726
	建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	137,700	127,974	▲ 9,726
	工作物等	11,359,463	11,571,220	211,757	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 743,356	▲ 814,378	▲ 71,022	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	147,282	137,700	▲ 9,582
建設仮勘定	14,338	17,011	2,673	正味財産	185,193,933	185,361,011	167,078	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	185,193,933	185,361,011	167,078	
資産の部合計	185,341,215	185,498,711	157,496	負債及び正味財産の部合計	185,341,215	185,498,711	157,496	
備考	行政費用では、物件費として委託料が、また維持補修費として工事請負費が多くかかっている。							

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	3	7.0	
	管理面積1㎡当たり年間コスト(円)	-	-	668	600	
	区民1人当たり年間コスト(円)	-	-	3,864	3,470	
	1日当たりコスト(円)	-	-	2,257,011	2,026,627	
	区道1㎡当たりコスト(円)	-	-	3,902	3,504	
備考						

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有    (計画名: )						
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	道路延長(m)	実績値	197,667	197,667	197,822	197,822	
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他( )						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	無電柱化へのニーズが高い。						
現状・課題	<p>○平成26年度に実施した道路ストック総点検の結果を踏まえ、危険な箇所については既に対応が完了しているが、引き続き損傷や陥没等、道路における機能不全の早期発見に努めていく必要がある。</p> <p>○路面下で発生している空洞が原因となり、道路陥没が発生することで、重大な事故に繋がるほか、災害時には避難路としての機能や災害救援活動への影響が懸念される。</p> <p>○都市計画道路については、整備率58.1%で、近年は変動のない状況となっており、整備箇所周辺の建物状況や防災面での緊急性等から優先順位を設定して取り組む必要がある。</p> <p>○無電柱化を推進する必要がある。</p>						
課題に対する現時点での考え	<p>○道路ストック総点検で確認された不具合については、引き続き、危険度の高いものから計画的に補修を実施する。</p> <p>○路面下空洞については、平成29年度において調査を実施し、道路の安全性を確保する。</p> <p>○都市計画道路の整備は、現状を見極めたうえで、防災街づくりや安全で快適な都市空間の創出等の観点から、優先順位を定めて計画的に実施する。</p> <p>○無電柱化整備方針の策定を検討する。</p>						
議会、利用者等からの意見	<p>○平成25年1定 都市計画道路補助193号線の着手について</p> <p>○平成27年9月決特 無電柱化の推進について</p> <p>○平成29年2月予特 道路下空洞調査について</p>						

平成30年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S11-04-02		
施設名	橋梁				
所在地	3か所				
部課名	防災都市づくり部道路公園課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日			常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日			職員数		
構造			階層		
面積	敷地面積				m <sup>2</sup>
	延床面積				m <sup>2</sup>
設置目的・経緯	人の移動や物資の輸送のため、鉄道を跨いで架橋する。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	道路法				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	○ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	● 点字ブロック	○ スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	直営	-		期間	-	から	まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第二日暮里跨線道路橋：昭和41年架橋 橋長 52.50m 幅員 5.0m プレートガーダー橋</li> <li>・ 下御隠殿坂跨線道路橋：平成 7年架橋 橋長 91.98m 幅員14.2m ラーメン橋</li> <li>・ 紅葉坂跨線人道橋：昭和 3年架橋 橋長106.60m 幅員 4.0m I形桁橋</li> </ul>						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	-					
	休日	-					
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)	
に指定 に係る 管理 費用等							
備考							

**III 財務諸表**

(単位:千円)

		勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
		物件費	2,544	2,249	▲ 295	国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	2,077	26,624	24,547	都支出金	0	0	0
		扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	0	0	0
		減価償却費	65,751	65,751	0	その他	0	0	0
		不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 70,372	▲ 94,624	▲ 24,252
		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	70,372	94,624	24,252	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 70,372	▲ 94,624	▲ 24,252
		特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
		特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 70,372	▲ 94,624	▲ 24,252
貸借対照表	固定資産	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		流動資産				流動負債	0	0	0
		収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
		有形固定資産	2,477,102	2,411,351	▲ 65,751	その他の流動負債	0	0	0
		土地	0	0	0	固定負債	0	0	0
		建物	0	0	0	特別区債	0	0	0
		建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
		工作物等	3,891,693	3,891,693	0	その他の固定負債	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 1,414,591	▲ 1,480,342	▲ 65,751	負債の部合計	0	0	0
		無形固定資産	0	0	0	正味財産	2,477,102	2,435,170	▲ 41,932
建設仮勘定	0	23,819	23,819	正味財産の部合計	2,477,102	2,435,170	▲ 41,932		
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	2,477,102	2,435,170	▲ 41,932		
資産の部合計	2,477,102	2,435,170	▲ 41,932						
備考	行政費用では、減価償却費がそのほとんどを占めている。								

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	22	38.0	
	区民1人当たり年間コスト(円)	-	-	330	444	
	1日当たりコスト(円)	-	-	192,800	259,244	
備考						

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区橋梁長寿命化修繕計画)						
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
		実績値					
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他( )	○ 他施設との統合	○ 廃止			
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容: ) ● 無						
利用者・地域のニーズ	バリアフリー化へのニーズが高い。						
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○紅葉坂跨線人道橋 <ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化が進み、バリアフリー化にも対応していない。</li> </ul> </li> <li>○橋梁全般 <ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化及びそれに伴う維持管理費の増大に対応する必要がある。</li> <li>・跨線道路橋は、鉄道営業路線上空を跨いでおり、補修工事を行うには、莫大な経費と工事期間が必要となる。</li> </ul> </li> </ul>						
課題に対する現時点での考え	<ul style="list-style-type: none"> <li>○紅葉坂跨線人道橋 <ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリー化の一環として、エレベーターの設置を検討していく。</li> </ul> </li> <li>○橋梁全般 <ul style="list-style-type: none"> <li>・従来の事後保全型の維持管理から、予防保全型の維持管理へ転換を図る。</li> <li>・跨線道路橋については、鉄道事業者と十分に協議を行い、計画的な補修を検討していく。</li> </ul> </li> </ul>						
議会、利用者等からの意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成27年度11月会議 紅葉坂跨線人道橋の架替について</li> <li>○平成28年度2月会議 紅葉坂跨線人道橋の整備について</li> </ul>						

平成30年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S11-04-03		
施設名	荒川自然公園				
所在地	荒川八丁目25番3号				
部課名	防災都市づくり部道路公園課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和47~49年	136,160		
	増改築①	昭和52~53年	306,580		
増改築②	平成 3~ 4年	937,300			
併設施設					
竣工年月日			常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和49年 4月26日	職員数	23	0	
構造		階層			
面積	敷地面積	61,068㎡			
	延床面積	- ㎡			
設置目的・経緯	周辺環境を改善するため、三河島処理場(現三河島水再生センター)を覆蓋して公園を整備。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区立自然公園条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	委託	株式会社富士植木	期間	平成28年 4月 1日	から	
				平成31年 3月31日	まで	
事業内容	維持管理、施設利用許可、利用案内、植栽管理、動物等管理、園内巡視、施設等保守管理、昇降機管理、修繕、備品管理、利用促進、腐葉土維持管理、ホタル観賞用施設設置・撤去					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前7時~午後5時(季節・区域において異なる)				
	休日	毎月第1・第3木曜日、年末年始(12月29日~翌年1月3日)				
施設基本データ等	交通園年間利用者数(人)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	庭球場年間利用者数(人)	239,886	222,622	197,622	159,694	160,000
	野球場年間利用者数(人)	31,503	33,255	30,305	30,815	30,000
	年間団体利用件数(件)	4,666	4,905	4,251	4,177	4,000
		-	132	117	107	110
に指定管理に係る費用等						
備考						

**III 財務諸表**

(単位:千円)

勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目		H28年度	H29年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	69,522	69,078	▲ 444	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	1,433	12,506	11,073	都支支出金	0	683	683	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	36	521	485	使用料及び手数料	9,254	8,945	▲ 309	
	減価償却費	9,806	10,062	256	その他	0	0	0	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	9,254	9,628	374	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 75,771	▲ 83,885	▲ 8,114	
	その他行政費用	4,228	1,346	▲ 2,882	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	85,025	93,513	8,488	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 75,771	▲ 83,885	▲ 8,114	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 75,771	▲ 83,885	▲ 8,114		
勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目		H28年度	H29年度	差額
貸借対照表	流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	有形固定資産	94,812	88,804	▲ 6,008	賞与引当金	0	0	0	
	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	
	建物	215,909	215,909	0	固定負債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	▲ 130,843	▲ 140,152	▲ 9,309	特別区債	0	0	0	
	工作物等	11,237	842,805	831,568	退職給与引当金	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲ 1,492	▲ 829,759	▲ 828,267	その他の固定負債	0	0	0	
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	94,812	88,804	▲ 6,008	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	94,812	88,804	▲ 6,008		
資産の部合計	94,812	88,804	▲ 6,008	負債及び正味財産の部合計	94,812	88,804	▲ 6,008		
備考	行政費用では、物件費として委託料が多くかかっている。								



平成30年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S11-04-04		
施設名	その他公園				
所在地	34か所				
部課名	防災都市づくり部道路公園課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日			常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日			職員数		
構造			階層		
面積	敷地面積		95,142㎡		
	延床面積		㎡		
設置目的・経緯	人々のレクリエーションの空間の提供、良好な都市景観の形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上等を図る。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	都市公園法・荒川区立公園条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	●だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	直営	-	期間	-	から	
事業内容	園内の清掃、樹木の剪定、遊具の安全点検及び修繕、電気施設の保守、その他施設の維持					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	-				
	休日	-				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	整備箇所数(累計)	31	32	34	34	34
に指定管理に係る費用等						
備考						

**III 財務諸表**

(単位:千円)

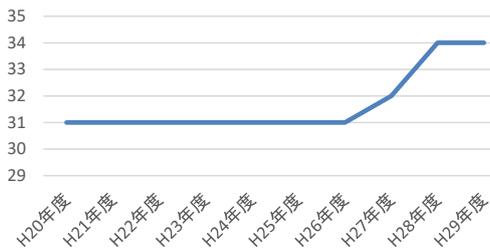
勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	162,417	151,073	▲ 11,344	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	10,063	11,025	962	都支支出金	0	2,484	2,484
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	746	13	▲ 733	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	31,977	39,295	7,318	その他	0	0	0
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	2,484	2,484
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 341,650	▲ 217,915	123,735
	その他行政費用	136,447	18,993	▲ 117,454	金融収支差額(d)	▲ 738	▲ 470	268
	行政費用合計(b)	341,650	220,399	▲ 121,251	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 342,388	▲ 218,385	124,003
	特別費用(g)	0	797,416	797,416	特別収入(f)	0	791,631	791,631
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	▲ 5,785	▲ 5,785	当期収支差額(e)+(h)	▲ 342,388	▲ 224,170	118,218	
貸借対照表	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動資産				流動負債	24,400	24,400	0
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	24,400	24,400	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	19,604,782	21,063,495	1,458,713	その他の流動負債	0	0	0
	土地	19,183,548	20,636,765	1,453,217	固定負債	24,400	0	▲ 24,400
	建物	356,073	374,554	18,481	特別区債	24,400	0	▲ 24,400
	建物減価償却累計額	▲ 167,527	▲ 164,884	2,643	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	2,321,473	1,496,773	▲ 824,700	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 2,088,785	▲ 1,279,714	809,071	負債の部合計	48,800	24,400	▲ 24,400
無形固定資産	0	0	0	正味財産	19,563,432	21,046,545	1,483,113	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	19,563,432	21,046,545	1,483,113	
その他の固定資産	7,450	7,450	0	負債及び正味財産の部合計	19,612,232	21,070,945	1,458,713	
資産の部合計	19,612,232	21,070,945	1,458,713					
備考	行政費用では、物件費として委託料が多くかかっている。							

指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	-	-	84	77.2	
管理面積1㎡当たり年間コスト(円)	-	-	3,591	2,317	
区民1人当たり年間コスト(円)	-	-	1,602	1,034	
1日当たりコスト(円)	-	-	936,027	603,833	
1か所当たり年間コスト(円)	-	-	10,048,529	6,482,324	
財務指標・評価指標等					
備考					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名: )					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	公園・児童遊園面積(ha)	目標値 -	実績値 43	43	43	43
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他( )					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容: ) ● 無					
利用者・地域のニーズ	町会等のイベントや保育園の利用が多い。ボール遊びができる施設へのニーズが高い。					
現状・課題	○「荒川区花と緑の基本計画」で掲げている公園等面積55.2haを目指し、公園等面積を着実に増加させてきているが、引き続き目標達成を図るため整備を続ける必要がある。 ○老朽化した施設について、機能回復及び安全性の確保を図る必要がある。 ○バリアフリー化していないトイレのバリアフリー化について検討する。					
課題に対する現時点での考え	○公園等面積の整備目標達成に向けて、都市計画公園の整備を着実に実施するとともに、防災や防犯の観点をもって、地域バランスを考慮しつつ、更なる用地の確保に努める。 ○施設の定期点検に基づき、緊急性や重要性の高い施設を計画的に更新していく。					
議会、利用者等からの意見	○平成27年度11月会議 ドッグランの設置について ○平成28年度6月会議 ボール遊びができる公園について ○平成28年9月決特 公衆・公園トイレの改修について					

整備箇所数(累計)



平成30年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S11-04-05		
施設名	児童遊園				
所在地	73か所				
部課名	防災都市づくり部道路公園課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日			常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日			職員数		
構造			階層		
面積	敷地面積		35,500㎡		
	延床面積		- ㎡		
設置目的・経緯	児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進するとともに情操を豊かにする。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区立児童遊園条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	●だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	直営	-	期間	-	から	
事業内容	園内の清掃、樹木の剪定、遊具の安全点検及び修繕、電気施設の保守、その他施設の維持					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	-				
	休日	-				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	整備箇所数(累計)	73	73	73	73	73
に指定管理に係る費用等						
備考						

**III 財務諸表**

(単位:千円)

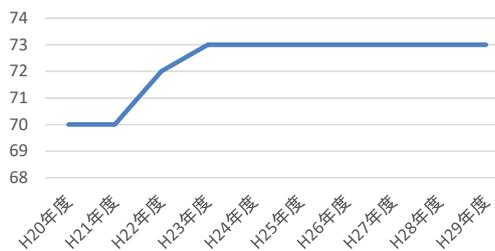
勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	50,233	48,938	▲ 1,295	国庫支出金	931	300	▲ 631
	維持補修費	7,680	7,560	▲ 120	都支支出金	466	6,211	5,745
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	1,814	641	▲ 1,173	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	14,413	15,658	1,245	その他	0	0	0
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1,397	6,511	5,114
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 95,470	▲ 107,845	▲ 12,375
	その他行政費用	22,727	41,559	18,832	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	96,867	114,356	17,489	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 95,470	▲ 107,845	▲ 12,375
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	252	252	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	252	252	当期収支差額(e)+(h)	▲ 95,470	▲ 107,593	▲ 12,123	
貸借対照表	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	6,125,746	5,831,930	▲ 293,816	その他の流動負債	0	0	0
	土地	5,991,960	5,691,165	▲ 300,795	固定負債	0	0	0
	建物	55,053	52,613	▲ 2,440	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 34,865	▲ 34,015	850	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	775,946	802,245	26,299	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 661,562	▲ 680,078	▲ 18,516	負債の部合計	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	6,125,746	5,831,930	▲ 293,816
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	6,125,746	5,831,930	▲ 293,816
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	6,125,746	5,831,930	▲ 293,816	
資産の部合計	6,125,746	5,831,930	▲ 293,816					
備考	行政費用では、物件費として委託料が多くかかっている。							

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	84	83.5	
	管理面積1㎡当たり年間コスト(円)	-	-	2,729	3,221	
	区民1人当たり年間コスト(円)	-	-	454	536	
	1日当たりコスト(円)	-	-	265,389	313,304	
	1か所当たり年間コスト(円)	-	-	1,326,945	1,566,521	
備考						

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名: )					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	公園・児童遊園面積(ha)	目標値 -	実績値 43	43	43	43
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他( )					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容: ) ● 無					
利用者・地域のニーズ	防災施設へのニーズが高い。					
現状・課題	○「荒川区花と緑の基本計画」で掲げている公園等面積55.2haを目指し、公園等面積を着実に増加させてきているが、引き続き目標達成を図るため整備を続ける必要がある。 ○老朽化した施設について、機能回復及び安全性の確保を図る必要がある。 ○バリアフリー化していないトイレのバリアフリー化について検討する。					
課題に対する現時点での考え	○公園等面積の整備目標達成に向けて、都市計画公園の整備を着実に実施するとともに、防災や防犯の観点をもって、地域バランスを考慮しつつ、更なる用地の確保に努める。 ○施設の定期点検に基づき、緊急性や重要性の高い施設を計画的に更新していく。					
議会、利用者等からの意見	○平成21年2定 密集地域における公園用地確保について ○平成28年9月決特 公衆・公園トイレの改修について ○平成29年2月予特 児童遊園の多機能型トイレについて					

整備箇所数(累計)



平成30年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S11-04-06		
施設名	グリーンスポット等				
所在地	22か所				
部課名	防災都市づくり部道路公園課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築 増改築① 増改築②				
併設施設					
竣工年月日			常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日			職員数		
構造			階層		
面積	敷地面積		8,087㎡		
	延床面積		- ㎡		
設置目的・経緯	公園や児童遊園を補完するとともに、身近な居住環境の向上を図る。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例					
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	●だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	園内の清掃、樹木の剪定、遊具の安全点検及び修繕、電気施設の保守、その他施設の維持					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	-				
	休日	-				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	グリーンスポット整備箇所数(累計)	15	15	15	15	15
	広場整備箇所数(累計)	5	5	6	6	7
に指定 に係る 管理 費用等						
備考						

**III 財務諸表**

(単位:千円)

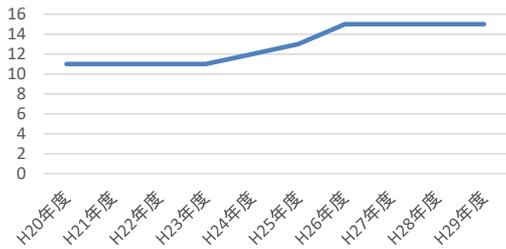
勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	6,919	4,489	▲ 2,430	国庫支出金	3,266	0	▲ 3,266
	維持補修費	81	271	▲ 190	都支支出金	1,633	1,221	▲ 412
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	13,129	12,534	▲ 595	その他	0	0	0
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	4,899	1,221	▲ 3,678
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 44,266	▲ 16,073	28,193
	その他行政費用	29,036	0	▲ 29,036	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	49,165	17,294	▲ 31,871	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 44,266	▲ 16,073	28,193
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 44,266	▲ 16,073	28,193	
貸借対照表	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	3,026,388	3,098,851	72,463	その他の流動負債	0	0	0
	土地	2,927,274	3,012,272	84,998	固定負債	0	0	0
	建物	18,591	18,591	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 7,760	▲ 8,275	▲ 515	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	320,292	320,292	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 232,009	▲ 244,029	▲ 12,020	負債の部合計	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	正味財産	3,026,388	3,098,851	72,463	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	3,026,388	3,098,851	72,463	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	3,026,388	3,098,851	72,463	
資産の部合計	3,026,388	3,098,851	72,463					
備考	行政費用では、物件費として委託料が多くかかっている。							

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	71	74.5	
	管理面積1㎡当たり年間コスト(円)	-	-	6,080	2,138	
	区民1人当たり年間コスト(円)	-	-	231	81	
	1日当たりコスト(円)	-	-	134,699	47,381	
	1か所当たり年間コスト(円)	-	-	2,341,190	823,524	
備考						

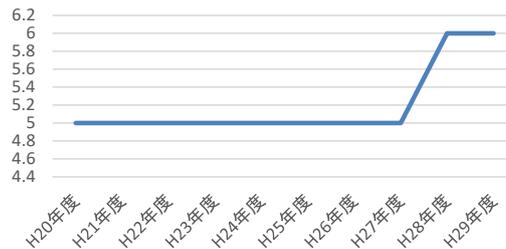
#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名: )					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	目標値 実績値					
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他( )					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容: ) ● 無					
利用者・地域のニーズ	防災施設へのニーズが高い。					
現状・課題	○一部のグリーンスポットにおいては、区との協定に基づき、町会が維持・管理を行っている。					
課題に対する現時点での考え	○現在、委託により維持・管理を行っているグリーンスポットについても、区民との協働による維持・管理を検討していく。					
議会、利用者等からの意見						

グリーンスポット整備箇所数(累計)



広場整備箇所数(累計)



平成30年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S11-04-07	
施設名	土木管理事務所			
所在地	東日暮里三丁目7番17号			
部課名	防災都市づくり部道路公園課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)	
	建築	平成元年 101,450	国・都	区債
	増改築①			一般財源
	増改築②			
併設施設				
竣工年月日	平成 2年 3月31日		常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	平成 2年 4月 1日	職員数	7	0
構造	鉄骨造	階層	地上2階	
面積	敷地面積	467㎡		
	延床面積	360㎡		
設置目的・経緯	道路・公園等の維持管理作業を行う作業員の詰所として設置。			
関連部署				
根拠法令等 設置条例				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ
駐輪場の状況	無	対応状況	○点字ブロック	○スロープ



**II 管理運営の状況**

管理形態	直営	-	期間	-	から
事業内容	道路及び公園等の維持補修				
対象者	土木管理事務所職員				
運営時間等	運営時間	-			
	休日	-			
施設基本データ等	平成26年度		平成27年度		平成28年度
	平成29年度		平成30年度(見込み)		
に指定管理に係る費用等					
備考					

**III 財務諸表**

(単位:千円)

勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	47,337	44,934	▲ 2,403	地方税等	0	0	0
	物件費	2,982	3,046	64	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	297	8,521	8,224	都支支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	68	68	0	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	3,348	3,348	0	その他	0	0	0
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0
	賞与・退職給与引当金繰入額	2,466	9,925	7,459	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 57,199	▲ 69,842	▲ 12,643
	その他行政費用	701	0	▲ 701	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	57,199	69,842	12,643	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 57,199	▲ 69,842	▲ 12,643
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 57,199	▲ 69,842	▲ 12,643	
貸借対照表	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動資産	0	0	0	流動負債	2,466	2,455	▲ 11
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	490,957	457,329	▲ 33,628	賞与引当金	2,466	2,455	▲ 11
	土地	476,382	449,619	▲ 26,763	その他の流動負債	0	0	0
	建物	101,450	101,450	0	固定負債	33,466	35,752	2,286
	建物減価償却累計額	▲ 90,392	▲ 93,740	▲ 3,348	特別区債	0	0	0
	工作物等	8,599	5,083	▲ 3,516	退職給与引当金	33,466	35,752	2,286
	工作物等減価償却累計額	▲ 5,083	▲ 5,083	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	35,932	38,207	2,275
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	455,025	419,122	▲ 35,903	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	455,025	419,122	▲ 35,903	
資産の部合計	490,957	457,329	▲ 33,628	負債及び正味財産の部合計	490,957	457,329	▲ 33,628	
備考	行政費用では、給与関係費が主たる支出である。							

指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	-	-	87	92.8	
1㎡当たりコスト(円)	-	-	160,550	194,006	
財務指標・評価指標等					
備考					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有    (計画名: _____)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	目標値 実績値					
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他( _____ )					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: _____) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	道路及び公園等の維持補修を行う作業員の詰所として必要不可欠である。					
現状・課題	○老朽化した建築物全体の計画的修繕を実施する必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○施設の機能・性能の保全に努めながら、大規模改修及び修繕を計画的に推進する。					
議会、利用者等からの意見						